

発表日 : 2003年1月15日(水) 15時30分

タイトル : アクセシブルサイト・コンテストの実施について

電気通信アクセス協議会(会長:齊藤 忠夫 東京大学名誉教授、事務局:情報通信ネットワーク産業協会〈CIAJ〉)では平成12年度よりウェブアクセシビリティ作業部会(部会長:林 喜男 慶応義塾大学名誉教授)を設け、アクセシビリティ点検・修正システムの開発支援やウェブアクセシビリティ・セミナーの開催等、ウェブアクセシビリティ向上のための取り組みを進めて参りました。様々な取り組みによって、ウェブアクセシビリティに対する関心は、ウェブ提供者・利用者双方で高まりつつあります。

今回、ウェブアクセシビリティの一層の認知と普及を進めるため、アクセシブルサイト・コンテストを実施する運びとなりましたのでその実施概要について次のとおりご報告します。

本コンテストを通じて、ウェブアクセシビリティに対する関心を喚起するとともに、ウェブアクセシビリティに取り組むウェブ制作者・提供者のアピールの場を提供したいと考えています。

なお、アクセシブルサイト・コンテストに関する最新情報・詳細情報は、随時「みんなのウェブ」に掲載して参ります。

みんなのウェブ: <http://www.jwas.gr.jp/>

1. 主 催: 電気通信アクセス協議会

2. 後 援: 総務省(予定)

3. 募集部門: ①既存サイト部門

審査期間中にネット上で公開されているウェブサイトを対象とする

②オリジナル作品部門

「みんなのウェブ」の主要ページを題材として、アクセシビリティにすぐれたオリジナル・デザインを募集する。最優秀作品は「みんなのウェブ」の新デザインとして採用を予定。

4. 応募資格: ①: アクセシビリティに配慮して作成されたサイトの制作者・提供者

②: ウェブデザイナー(個人での応募が原則)

5. 応募方法: 既存サイトについては、「みんなのウェブ」内に設ける応募フォームに必要事項を記入して応募。

オリジナル作品は、作品のファイル一式をネットまたは記録媒体で事務

局へ提出。

6. 審査方法：高齢者、障害者、学識経験者等で構成する審査委員会にて審査を行う。
応募多数の場合、事務局で一次選考を行う。

7. 審査委員：林喜男（慶応大学名誉教授）
石川准（静岡県立大学教授）
関根千佳（株式会社ユーディット代表取締役社長）
菊池淳（仙台シニアネットクラブ事務局）
石田優子（テクニカルライター）
山口康夫（『web creators』編集長）

（順不同、敬称略）

8. 審査内容：「障害者・高齢者にとってのアクセシビリティ確保の工夫と、デザイン性やウェブサイトとしての魅力をいかに両立させているか」を審査の視点とする。

9. 表彰：①既存サイト部門

最優秀賞（1点） 賞状および副賞（視覚障害者用腕時計を予定）
ジャンル別優秀賞（公共、民間、NPO／NGO／個人それぞれ1点）
特別賞（独創的な工夫がある等、参考になるサイトを選出）

- ②オリジナル作品部門

最優秀賞（1点） 「みんなのウェブ」の次期デザインに採用
デザイン料（20万円）

佳作（数点程度）

10. 実施期間：募集期間：2月1日～3月7日

審査期間：3月10日～31日

11. 結果発表：4月上旬に「みんなのウェブ」にて審査結果を発表

4月に東京で開催予定のウェブアクセシビリティ・セミナーにて入賞作品の表彰を行う。

12. 留意事項：応募予定者のうち、希望者には総務省が開発中のウェブヘルパー

CD-ROM版（β版）を配布し、チェックツールとして活用してもらう。

■本件の問い合わせ先：情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）

サービス部 担当：清水 TEL：03-3231-3008 FAX：03-3231-3110

Email：shimizuh@ciaj.or.jp

■問い合わせ先：情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）

広報・宣伝部 担当：雨宮 TEL：03-3231-3002 FAX：03-3231-3110

Email：amemiya@ciaj.or.jp